

「葉っぱのスケッチ」の進め方



1. リーダーから説明

- ・ これから「葉っぱのスケッチ」をやります
- ・ 描きたいと思う木の葉を自分で選び、その特徴を絵に描きます
- ・ 葉の付き方、鋸歯（ふちの形）、色、厚さ、香りなどをよく観察します
- ・ 絵だけではなく、言葉でも特徴を書きこみましょう

2. 葉っぱをとる

- ・ スケッチに必要な分だけとる
- ・ 葉っぱ 1 枚だけではなく枝の先端など、数枚の葉がついていてもよい

3. バインダーと用紙（A4 白紙）を受け取り、スケッチ開始（白黒エンピツでもよい）

4. リーダーは葉の特徴や、木の利用法など、その植物についての情報を与える

5. クラスと名前が書いてあるか確認後、リーダーが用紙を集める

6. 最終的に幹事がまとめて、学校に提出する

森林インストラクターによる「自然の話」

1. まずは準備。テーマを決める

- ・ 高校生にも分かる内容、興味を持ってもらえる話題を考える
- ・ できれば、自分が実際に経験した話がよい（私が好きなカエルの話、でもいい）
- ・ 写真があると集中して聞いてもらえる（PC とプロジェクター利用可能、紙も有効）
- ・ お説教ではなく、楽しませてあげる
- ・ 例）今までで最高の登山、野外での怖い思い出、出会いたい鳥たち、山で食べた美味しいもの、虫こぶの不思議、大好きなカマキリ、里山の魅力、子供のころの遊び、旅行先で出会った絶景！など
- ・ タイトルを付け、20 分くらいにまとめる（あまり脱線しないように）

2. 生徒たちに語りかける

- ・ 教室で行う場合はプロジェクターを利用し、全員に聞こえるようにはっきりと話す
- ・ 体育館などで行う場合は、小さなグループに分かれて話す
- ・ 生徒の質問を引きだす。最後には質問の時間をとる

3. 講師はローテーションでまわり、生徒は何人かの講師の話聞けるようにする

- ・ 生徒たちの知らない世界を少しだけ教えてあげましょう。特に役に立つ話でなくても構いません。へー、と思ってくれれば大成功。みんなで楽しみましょう♪